



WMF シロップステーション

ユーザー マニュアル

日本語

概要

1 概要

シロップステーションには直径 85mm、高さ 320mm、4 本までシロップボトルが入る。業務用シロップのみ適用である。



ユーザーマニュアルに沿って



- > ご使用前に必ずお読みください。
- > コーヒーマシンと一緒に使う場合、必ずコーヒーマシンのユーザーマニュアルにも従ってご使用ください。
- > ユーザーマニュアルの安全注意事項に従ってご利用ください。
- > 注意事項に従ってコーヒーマシンとシロップステーションの操作を行ってください。
- > ユーザーマニュアルにオペレーターとすべてのユーザーの手が届くようにしてください。

注意

ユーザーマニュアルの警告ラベル
▷ページ 12
安全注意事項
▷ページ 4 より



電気の安全について



- コーヒーマシンのメイン電源で感電するおそれがあります。
- > マシンのカバーを開けないでください。
- > マシンのボルトとほかの部品も外さないでください。

警告

安全注意事項
▷ページ 4 より



使用と設置の条件

- 保証条件とマシン仕様に従わずに修理を行われた場合、マシンの保証は適用されません。
ユーザーマニュアルに従ってください。
- > 修理と点検は必ず正規部品を使って WMF 指定サービスにご依頼ください。

重要

マシン仕様
▷ページ 33 より
修理
▷コーヒーマシンのユーザーマニュアル



1 概要	2
2 安全	4
2.1 概要	4
2.2 意図する用途	9
2.3 使用と設置条件	10
3 シロップステーションの構成部品	11
4 シロップステーションの操作説明	13
4.1 安全操作説明	13
4.2 電源 ON/OFF	13
4.3 シロップ飲料の抽出	13
4.4 シロップ飲料のポストセレクション機能	14
4.4.1 ポストセレクション – シロップ種類の選択	15
4.4.2 シロップの抽出量	15
4.4.3 シロップ無し	15
5 シロップステーションの設定	16
5.1 シロップステーションの準備	16
5.2 シロップステーションのセットアップ	17
シロップの名前を入力します。	18
シロップのアイコンを変更します。	18
ポストセレクションのシロップ抽出量を設定します。	18
抽出量テストを行います。	19
5.3 シロップ飲料の設定	20
5.4 ポストセレクション	22
5.5 シロップの補充	22
6 お手入れ	24
6.1 お手入れ安全事項	24
6.2 シロップステーションのクリーニング	25
シロップボトルの交換	26
手作業でシロップステーションを清掃します。	27
7 サービスと住所	28
8 エラーメッセージと説明	28
8.1 エラーメッセージと故障	28
9 安全と保証	29
9.1 マシンのハザード	29
9.2 指令に関して	30
9.3 所有者/オペレーターの義務	31
9.4 保証について	32
付録: マシン仕様	33
シロップステーションの仕様	33
付録: 付属品とスペアパーツ	34

2 安全



不適切な使用

- 安全注意事項に従わずに操作を行った場合、死亡または重傷のおそれがあります。

> 必ず安全注意事項に従ってご使用ください。



警告

意図する使用
▷ページ 9 より

2.1 概要

オペレーターへ

WMF では何よりも安全第一です。安全操作のため
に下記の注意事項に遵守してください。



> マシンの内部部品を触らないでください。



注意



> マシンに不具合がある場合、または破損している場合、使用しないでください。



> マシンが完全に組み立てられる前には使用しないでください。

△ 注意

-  > ご使用前に必ずお読みください。
-  > ビルトイン安全機器は改造または分解しないでください。
-  > 誤操作防止のため、ユーザーマニュアルを読んだ上でご使用ください。
子どもが操作する場合、8歳以上、大人の付き添いが必要です。体の不自由な人、精神障害者、または安全事項を説明しても理解されない場合、ヘルパーが必要です。
- > 子どもがマシンで遊ばないようにご注意ください。
- > クリーニングとお手入れは子どもに任せないでください。

安全

マシンは正しくご使用いただく場合も潜在的リスクを有します。下記の安全事項にしたがってご使用ください。



電気の安全について



- > マシンのカバーを開けないでください。
- > マシンのボルトと内部部品を外さないでください。
- > 破損した電源ケーブルを使用しないでください。
- > 電源ケーブルのねじれとつぶれがないようにご注意ください。
- > 電源ケーブルに水や液体がかからないようにご注意ください。



警告



健康被害

- 適切なシロップをご使用ください。

△ 注意

- > シロップステーションは適切なボトルを使ってシロップと添加物入りのシロップを抽出する機器となります。



足元注意

- 不適切な使用の場合、またはエラーが発生した場合、コーヒーマシンから水が漏れことがあります。それによって床が滑りやすくなります。

△ 注意

- > 定期的にコーヒーマシンに水漏れチェックしてください。
- > クリーニング中に水が漏れないように、クリーニングを行う前にクリーニングキットを準備してください。
- > アダプタをしっかりとロックしてください。
- > コーヒーマシンの手前の床に水が溜まらないようご注意ください。



健康被害 /

火傷



- クリーニング中に熱湯がホースとコネクタを通ります。
 - その熱で火傷をするおそれがあります。
 - ドリップトレイに熱湯が流れています。
- > クリーニング中に抽出口の下に手を出さないでください。



注意



健康被害



注意

- アルコール飲料に関する法律は必ず遵守してください。サービスモードでアルコール飲料を提供しないようにしてください。



健康被害 / 衛生管理



注意

- 冷蔵必要な液体は使わないでください。



2.2 意図する用途



不適切な使用

- 不適切な使用を行われる場合、けがをさせるおそれがあります。

> シロップステーションは意図する用途でご使用ください。



警告

WMF シロップステーションは WMF コーヒーマシンに合わせてシロップを抽出する機器です。ホテル、レストラン、その他類似ロケーションに使われます。責任者が近くにいることを前提とし、セルフサービスでの使用は可能です。

ビジネス、オフィス、その他類似ロケーション、ホテル、モテル、またはベッド＆朝食 inn などでトレーニングを受けていない人でも使用可能です。誤操作によるけがをしないように、ご使用の前に、必ず本ユーザーマニュアルをお読みください。

説明通り以外の使い方はすべて不適切な使用とみなされます。弊社は不適切な使用の場合、不具合が発生してもすべての責任を負いません。

WMF シロップステーションに必ず WMF コーヒーマシンにあわせてシロップまたは類似添加物をご使用ください。

安全

不適切な使用

- 蜂蜜やチョコレートクリームなど粘度の高い液体
- ペルノとアブサン
- 要冷蔵の液体
- 動物性タンパク質を含む液体

衛生管理説明に従ってください ▷ページ 24

2.3 使用と設置条件



火事と事故のリスク

- > 使用と設置条件を満たすこと
- > 使用時または設置時に必ずマシン仕様を
ご確認ください。



警告

マシン仕様
▷ページ 33 より

配線の店側接続は基本的にオーナー様が行われる作業です。必ず現地法律に基づき、資格を持つ専門者が行うことです。WMF 側のサービスエンジニアは既存の接続口に繋ぐのみです。店側接続については WMF サービスが責任を負いかねます。マシンとの接続及びマシン試運転は WMF サービスが責任を持って行います。

3 シロップステーションの構成部品



- 1** シロップステーション
- 2** 4つ Plug&Clean アダプタ
- 3** ロック可能なボトルラック
- 4** 着脱可能なボトルラック
- 5** クリーニングセット



ユーザーマニュアルの注意マーク



安全注意事項

安全注意事項に従わず、不適切な使用を行う場合、重傷を負うおそれがあります。



警告

安全注意事項
▷ページ 4 より



安全注意事項

安全注意事項に従わず、不適切な使用を行う場合、けがを負うおそれがあります。



注意

安全操作説明
▷ページ 13
お手入れ安全操作
▷ページ 24
安全注意事項
▷ページ 4 より



感電



足元注意



裂傷又は挟まれ



火傷



物損注意

- マシン
- 設置場所
- 常にユーザーマニュアルに遵守してください

重要

保証について
▷ページ 32 より
マシン仕様
▷ページ 33 より



注意事項 / 役立つ情報

- 安全使用説明と使用に役立つ情報

注意事項

役立つ情報



4 シロップステーションの操作説明

4.1 安全操作説明



アルコール飲料の提供は必ずローカル法律に遵守してください。場合によってはサービスモードではアルコール飲料が提供不可です。



注意

安全注意事項に遵守してください。

▷ページ 4 より



健康被害 / 衛生

- 冷蔵必要な液体は使用しないでください。



注意

安全注意事項に遵守してください。

▷ページ 4 より

4.2 電源 ON/OFF

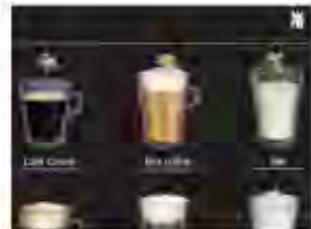
※電源を ON にします。

シロップステーションはコーヒーマシンと連携して電源 ON/OFF します。単独の電源スイッチはありません。

4.3 シロップ飲料の抽出

※シロップ付きの飲料ボタンを押します。

ご希望の飲料が抽出されます。



▷シロップ付きの飲料
ページ 20

4.4 シロップ飲料のポストセレクション機能

ポストセレクション

ポストセレクションが ON になっている場合、飲料が選択から抽出までシロップ種類と量を決める必要があります。

▷ポストセレクションの
ON/OFF
ページ 22

設定
▷コーヒーマシンのユーザー
マニュアル



シロップ抽出条件

- 飲料レシピにシロップが含まれること。
- シロップの種類はレシピで決められず、ポストセレクションで選択します。
- ポストセレクションが ON になっている場合、飲料のアイコンにシロップが表示されなくなります。

注意事項

シロップ飲料
▷シロップステーション
のセットアップ
ページ 17



- ポストセレクションが ON になっている場合、シロップ飲料と一目でわかるような飲料名を付けることを推奨いたします。

注意事項

※飲料ボタンを押します。

ポストセレクション画面に抽出可能なシロップが表示されます。

※シロップを選択し、抽出量を決めます。

※シロップが不要な場合、「シロップ無し」にします。

飲料サイズ、ミルク種類とコーヒー種類などもポストセレクションで選択できます。

レシピ設定▷コーヒーマシンのユーザー マニュアル



ポストセレクション



サマリー

「サマリー」を押した場合、飲料の詳細が表示されます。

サマリーの表示：飲料名、
飲料サイズ、シロップの抽出
量など

栄養成分

「栄養成分」の表示がONになっている場合、サマリーに栄養成分の合計値が表示されます。シロップ名が定義されていない場合、「シロップ」と表示されます。

設定
▷コーヒーマシンのユーザー
マニュアル

4.4.1 ポストセレクション – シロップ種類の選択

リストに選択可能なシロップが表示されます。

シロップ名が定義されていない場合、シロップのアイコンのみが表示されます。

4.4.2 シロップの抽出量

下記アイコンがそれぞれシロップの抽出量を意味します。

▷シロップの設定
ページ 17

- 大 → 多め
- ダブル → 標準
- シングル → 少量

ポストセレクションで選べる抽出量はシステム
▶シロップから設定できます。

▷抽出量の設定
ページ 18

無効にされている抽出量はアイコンが灰色に表示されます。

4.4.3 シロップ無し

ほしいシロップがない場合、「シロップ無し」にすることができます。



5 シロップステーションの設定

5.1 シロップステーションの準備



- 配管内のエアがボトルの内容物に加圧し、液体がオーバーフローすることがあります。
- 必ず先にホースをボトルに挿してからプラグ&クリーンアダプタをシロップステーションに繋いでください。
- 注ぎ口がある場合は注ぎ口を取り除いてください。

重要

マシン仕様
▷ページ 33



- ノズル付きのホースは必ずシロップボトルの底まで挿しこんでください。
- ホースが長すぎまたは短すぎならシロップを使い切らないことがあります。
- ボトルの形とサイズが変わった場合、必ず予めホースの長さも調整してください。

重要

マシン仕様
▷ページ 33

- シロップボトルを開けます。
- 注ぎ口がある場合、取り除いてください。
- 丁寧に調整済みのホースをボトルに挿し込みます。
- シールプラグを押します。
- プラグ&クリーンアダプタでホースをシロップステーションに繋いで、ボトルを指定位置に置きます。
- その他シロップボトルのセットアップを行います。



シロップ補充
▷ページ 22

5.2 シロップステーションのセットアップ[°]

最大 4 本搭載できます。

シロップの種類と名前を割り当てます。アイコンの変更が可能です。シロップの抽出量が設定できます。デフォルトのアイコンが黄色い水滴です。デフォルトの名前が「Syrup」です。

各シロップに 3 種類の抽出量が設定できます。



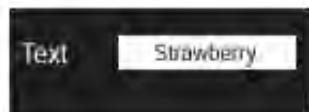
- * メインメニューの「システム」を押します。
- * シロップを押します。
- * 設定したいボトルを選択します。



シロップステーションの設定

シロップの名前を入力します。

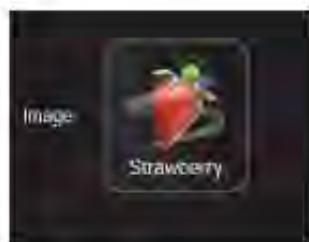
* 選択したシロップの名前を入力します。



シロップ名が空白になった場合、ポストセレクションモードにアイコンのみ表示されます。シロップ名が入力されている場合、「サマリー」に表示されます。

シロップのアイコンを変更します。

シロップのアイコンは多数用意あります。（例えば、ヘーゼルナッツ、バニラ、チェリー、カラメル、ミントなど）
数色の水滴アイコンもあります。



ポストセレクションのシロップ抽出量を設定します。

各シロップに最大3種類設定できます。
ポストセレクションモードに抽出量が表示されます。
各抽出量は有効/無効の設定ができます。
無効になった場合、ポストセレクションモードに灰色になり、
選択できません。



* 抽出量を設定します。

* 確認ボタンを押します。

抽出量を設定し、を
押します。



シロップステーションの設定

抽出量テストを行います。

設定された 3 つの抽出量がテストできます。



注意

シロップのみ抽出されます。

- * 抽出テストボタンを押します。
- * 抽出量を選択します。
- * 確認ボタンを押します。
- * 保存します。



粘度によって抽出量のバラつき
が 10-20%あります。

シロップステーションの設定

5.3 シロップ飲料の設定

- * メインメニューの飲料ボタンを押します。
- * 飲料レシピを選択します。
- * ☕ を押してレシピ設定画面に入ります。
- * レシピを設定します。



レシピの構成

レシピのコンテンツが上記画面に表示されています。
飲料の抽出順番は左から右に進みます。
同じ列の上下のコンテンツは同時に抽出されます。
追加できるコンテンツのみ表示されます。

レシピコンテンツのリスト

コンテンツのリストが表示されています。

- * 下のリストからコンテンツを押します。次に上の構成に
空白欄を押します。
コンテンツがレシピ構成に入ります。



レシピコンテンツの削除

コンテンツを押して、右のアイコンを押すとコンテンツがレシピ構成から削除されます。



レシピコンテンツの変更

* コンテンツを押して、右のアイコンを押します。



コンテンツの編集画面に入ります。
編集可能な項目が表示されます。

各項目の現在値と試運転時の設定値が表示されています。



現在値



試運転時の設定値



出荷時の設定値

ここで抽出量とシロップ種類が選択できます。
シロップ名が表示されます。

注意

抽出量が 10-20% 変動します。

▷シロップの設定
ページ 17

- * シロップを選択します。
- * 抽出量を設定します。
ここでもシロップの個別抽出テストができます。

シロップのテスト
▷抽出テスト
ページ 19

レシピの保存

右のアイコンを押すと、レシピが保存されます。



シロップステーションの設定

5.4 ポストセレクション

- * メインメニューの「操作オプション」を押します。



- * ポストセレクションの有効化

オプション: • 有効 • 無効

デフォルト設定値: 無効

5.5 シロップの補充

- * メインメニューの「お手入れ」を押します。
- * シロップ補充を押します。
- * システム補充または単体ボトル補充の選択を行います。



システム補充ボタンと各シロップボトルの単体補充ボタンが表示されます。

試運転時にシロップ補充が要求されます。

クリーニング直後またはクリーニング後の電源投入時にもシロップ補充が要求されます。

電源投入時に、シロップシステムにシロップが空になっている場合、シロップ補充が要求されます。シロップ補充が行われない場合、シロップ飲料が抽出できなくなります。

最大 4 本搭載できます。

▷シロップステーションの設定
ページ 17

- * そのほかの操作は操作パネルの指示通りに行ってください。

必ずユーザーマニュアルの安全注意事項に従ってご使用ください。特にシロップステーションを使用する前に、安全事項を読んだ上でご使用ください。

注意

安全注意事項に遵守してください。

▷ページ 4 より



シロップボトルのサイズや形が変わった場合、ホースが確実にボトルの底に付くか改めてご確認ください。ホースがボトルの底に届かない場合、ボトル内のシロップが使いきれなません。

重要

マシン仕様
▷ページ 33

ホースの長さ調整

- * ホース先端のノズルを取り外します。
- * ホースを適切な長さに切れます。
- * ノズルをホース先端に取り付けます。

お手入れ

6 お手入れ

6.1 お手入れ安全事項

予想せぬ不具合発生の防止と高品質な飲料の安定提供ができるように、適切なお手入れを行ってください。



健康被害 / 衛生管理

- > コーヒーマシンのお手入れ説明にも従ってください。
- > 定期的にホースを交換してください。
- > すべての衛生管理説明に従ってください。
- > HACCP クリーニングスケジュールに従ってください。

注意

安全注意事項に遵守してください。
▷ページ 4 より

健康被害 / 衫生管理

- 単体のボトルまたはシロップステーションが長期間使用しない場合、菌が繁殖することとシロップが乾くことがあります。
- > 数日使用しない場合、電源 ON/OFF 前にクリーニングを実施してください。

注意

安全注意事項に遵守してください。
▷ページ 4 より

お手入れ	
毎日	じつにゅうじゆ
毎週	
クリーニング内容	
X	シロップの清掃
X	シロップホースの清掃
X	プラグ&クリーンアダプタの清掃
X	シロップ抽出口の清掃
X	シロップステーションの清掃

▷ページ 25

▷ページ 27

6.2 シロップステーションのクリーニング

- * メインメニューの「お手入れ」を押します。
- * シロップクリーニングを押します。

全数クリーニングまたは単体ボトルクリーニングを行うことができます。



- マシンクリーニングを行う際にシロップクリーニングも行われます。
- 指定洗剤を使ってください。

シロップクリーニング

注意事項

- システムの rins または単体ボトルの rins を選択します。

- 操作パネルのクリーニング説明に従ってクリーニングを行います。

シロップクリーニング後に、シロップステーションのセットアップ(プラグ&クリーンアダプタの付け直し)が必要です。セットアップにシロップ飲料の抽出ができません。

シロップクリーニング後に電源が OFF になった場合、次回電源 ON になった後にメッセージ(シロップステーションのセットアップ)が表示されます。



推奨: シロップクリーニングは 1 回/日行います。



イラスト: シロップステーション

役立つ情報

お手入れ

シロップボトルの交換

シロップを使い切ったら、ボトルの交換を行います。必ず「シロップボトル交換」を押して行ってください。

- * シロップボトル交換を押します。
- * 対象シロップボトルを選択します。
- * 操作パネルの説明に従って進めます。
- * 「シロップ補充」を押してシロップを補充します。



イラスト：シロップステーション



必要に応じてシロップのホースを水で洗浄します。

注意事項

手作業でシロップステーションを清掃します。

必要に応じてまたは定期的にボトルラックを清掃します。



けがのリスク

- ボトルを取り外す際に、ボトルが落ちて割れることがあります。
 - > しっかりとボトルを持ってください。
 - > 上から下への順番で外してください。



注意

安全注意事項に遵守してください。

▷ページ 4 より



- 擦り傷を残すことがあります。
 - > 酸性洗剤を使わないでください。
 - > 硬い雑巾を使用しないでください。
 - > 柔らかい布で清掃します。
 - > マイクロファイバー製の柔らかい布を濡らして清掃することを推奨します。

重要

警告注意事項に遵守してください。

▷ページ 32 より



イラスト：シロップステーション
アンダーカウンター仕様も同じ
手順です。

- * すべてのシロップボトルを取り外します。
- * ボトルラックを後ろに数センチずらします。
- * ボトルラックを少し上げたまま引き出します。
- * ボトルホルダーを温水で清掃します。
- * 布を濡らしてシロップステーションの外側を清掃します。
- * 布を濡らしてシロップステーションの内側を清掃します。
- * ボトルラックを元に位置に戻します。
- * シロップボトルを挿しこみます。

7 サービスと住所

メンテナンスのご依頼 (24H/年中無休)

0120-321-124

03-5459-1756 (携帯電話の場合)

株式会社 SEB Professional (セブ プロフェッショナル)

〒104-0045 東京都中央区築地 5 丁目 6 番 10 号

浜離宮パークサイドプレイス 13 階



8 エラーメッセージと説明

8.1 エラーメッセージと故障

シロップがありません。

- プラグ&クリーンアダプタが適切に取り付けられていない

シロップが間違っています。

- シロップの割り当てが間違っています。

9 安全と保証

9.1 マシンのハザード



マニュアル遵守

マニュアルを遵守してマシンの安定した性能を最大限化に発揮させます。

使用と設置条件を遵守してください。

設置条件

- 乾燥した場所や、水濡れのリスクがない場所に設置してください。
 - > 屋外に設置しないでください。
 - > シロップステーションを水のかからないところでセットアップします。
 - > 耐水性と耐熱性のある台に設置してください。

重要

「保証について」をご参照ください。

▷ページ 32 より

使用と設置条件

▷ページ 10 より

マシン不具合防止のため、下記対策を取ることを推奨します。

- 保険の理由で営業終了後には、マシンの電源ケーブルを抜いてください。
- マシン保護装置の設置：例えば、煙感知器の設置
- 数日使用しない場合、マシン全体のクリーニングを行ってください。

9.2 指令に関して

メーカー:

WMF GmbH, 73312 Geislingen (Germany)

本製品は、記載されている指令のすべての適用可能な規制の要件を満たしています。

EC適合宣言書は、本製品に付属しています。

- Directives MD (MR) 2006/42/EC
- Directive 2014/30/EU
- Directive 2011/65/EU (ROHS)
- Directive 2012/19/EU (WEEE)

上記の製造業者は、本製品が記載されている指令のすべての適用規定に適合していることを宣言します。

当社の承認を得ずに本製品またはコーヒーマシンを改造した場合、この宣言は無効となります。技術資料の収集：WMF GmbH。

本製品には CE マークが付いています。

本製品は、ドイツ食品飼料規格 (LFGB)、物品に関する規則 (BedGgstV)、EU 規則第 10/2011 号、および EC 規則第 1935/2004 号（現在有効な版）の要件を満たしています。

適切に使用すれば、本製品は健康被害やその他の不当な危険をもたらすことはありません。

使用されている材料および原材料は、物品に関する規則および EU 規則第 10/2011 号の要件を満たしています。

欧州連合 (EU) 加盟国以外の国では、現在有効な各国固有の規制が適用されます。

本製品は、電気電子機器廃棄物に関する指令 (WEEE 2012/19/EU) の対象であり、家庭ごみとして廃棄することはできません。

EC 規則第 1935/2004 号および EC 規則第 2023/2006 号の定義による適正製造規範に準拠したトレーサビリティ要件が確保され、保証されています。



廃棄については、SEB Professional までお問い合わせください。

住所:

▷ページ 28
「所有者/オペレーターの義務」の章をご覧ください。
▷ページ 31 より

9.3 所有者/オペレーターの義務

当該機器のオペレーターは、WMF サービス技術者、その代理店、またはその他の権限を有する者による定期的なメンテナンスと安全装置の点検を確実に実施していることを確認しなければなりません。

マシン内部のサービスエリアへの立ち入りは、特に安全性と衛生面に関して、機器に関する知識と実務経験を有する者のみに許可されます。

マシンの操作とお手入れが支障なく行えるように、シロップステーション付きコーヒーマシンはオペレーターが同席して設置する必要があります。

オフィス/フロアサプライ、または同様のセルフサービスオペレーションでは、コーヒーマシンとシロップステーションの操作方法を指導されたスタッフによる監督が必要です。訓練を受けた担当者がお手入れを実施し、使用に関する質問に対応する必要があります。

オペレーターは、電気機器および作業環境が適切な状態（例：DGUV 規則 3）[ドイツ事故防止協会または同等の基準]であることを確認する必要があります。シロップステーション付きコーヒーマシンの作業安全性を確保するためには、安全弁や圧力容器などの定期点検が不可欠です。

これらの点検は、WMF サービスまたは WMF 認定サービス担当者がメンテナンス作業の一環として実施します。

マシン仕様によって推奨メンテナンスサイクルおよびメンテナンス頻度（▷メンテナンス）が決まっています。必ず遵守してください。

廃棄に関するご質問は、販売会社（WMF の子会社または販売店、または WMF GmbH, Geislingen）に直接お問い合わせください。



廃棄については、SEB Professional までお問い合わせください。

住所:
▷ページ 28

9.4 保証について



マニュアル遵守

- マニュアルを遵守してマシンの安定した性能を最大限化に発揮させます。
- > 使用と設置条件を遵守してください。

重要

使用と設置条件
▷ページ 10 より

製品の保証については購入者と販売者の間で締結された契約によって決定されます。

本ユーザーマニュアルの要件に従わない場合、適用外となります。

下記の場合は適合外となります。

- 配管やシールなどの消耗品。
- 天候、化学的、物理的、電気化学的、または電気的影響による故障。
- 取り扱い手順および規制、機器のメンテナンスおよび手入れ（例えば、ユーザーマニュアルおよびメンテナンスガイドライン）に従わなかったことに起因する故障。
- WMF 純正スペアパーツを使用しなかったこと、購入者または第三者による誤った組み立て、または誤った取り扱いや不注意な取り扱いによって発生した故障。
- WMF の同意なしに行われた不適切な改造、購入者または第三者による修理による故障。
- 不適切な使用によって発生した故障。



付録：マシン仕様

シロップステーションの仕様

- 03.9023.0xxx シロップステーション(AT)
03.9023.5xxx アンダーカウンターシロップステーション(UT)

仕様	シロップステーション	アンダーカウンター シロップステーション
シロップステーション対応 可能なコーヒーマシン	1500 S+ 5000 S+ 9000 S+	1500 S+ 5000 S+
外形寸法		
幅	261 mm	234 mm
高さ	530 mm	492 mm
奥行き	469 mm	327 mm
重量	16 kg	10 kg

付録：付属品とスペアパーツ

付録：付属品とスペアパーツ

- ・ シロップステーション(AT)
- ・ アンダーカウンターシロップステーション(UT)

数	単位	部品名	部品品番	適用仕様
シロップステーション				
1	Pcs	プラグ&クリーンアダプタ清掃用ブラシ	33 1521 9000	全仕様
1	Pcs	シロップステーション清掃セット (ホース 4 本を含む容器)	33 2942 9000	全仕様
1	Pcs	専用ボトル	33 4193 0000	全仕様
4	Pcs	シロップボトル用ホースセット	33 2943 0000	全仕様
4	Pcs	標準ベース	33 1389 3000	AT
1	Pcs	ボトルラック	33 2942 5000	AT
1	Pcs	プラグ&クリーンアダプタ (セットで 4 つ含む)	33 4201 8000	全仕様
4	Pcs	脚セット 100mm	33 3320 3000	AT



シリーズ 9023 33-4193-8000 12.2024

最寄りのサービスセンター

© 2018–2024 WMF GmbH

複製、配布、翻訳など全権利を保有します。書面による許諾なしに、当マニ ュアルの一部または全てを何らかの形で複製したり、電子システムを使用して処理、複写、配布することは固く禁じられています。

デザインと製作/テキストおよび構成：
TecDoc GmbH; Geislingen, info@tecdocgmbh.de
ユーザーマニュアル（翻訳版）

予告なく仕様変更することがあります。
22.01.2025



DESIGNED TO PERFORM